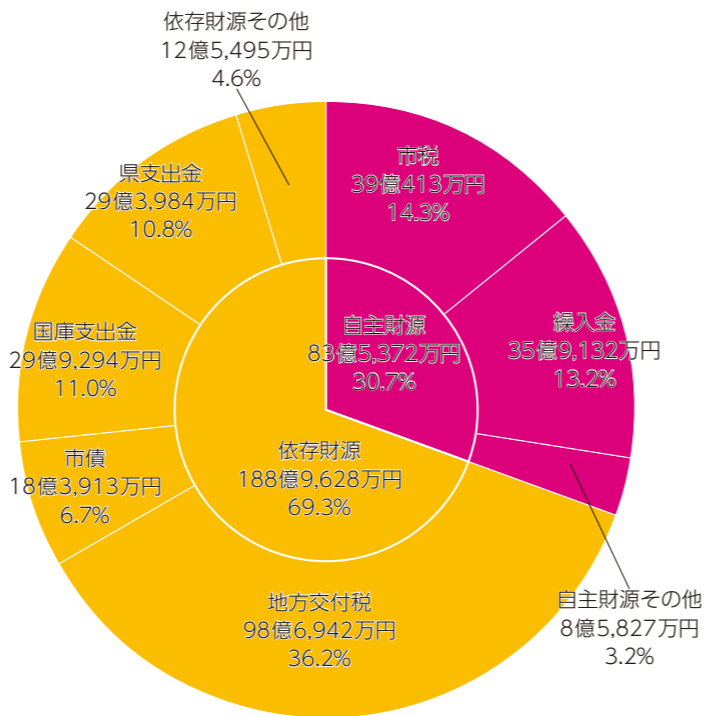


# 一般会計

272億5千万円 (前年度比 16.9% 減)

減額の主な理由は、除染対策事業や東部産業団地整備などの震災復興事業の減少によるものです。

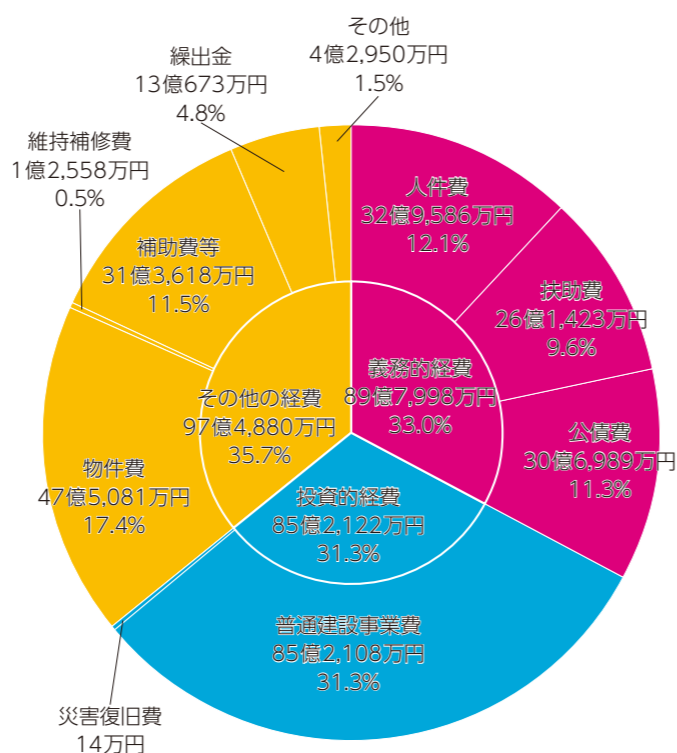
## 歳入予算の内容



### 前年度との比較

- 市税 1億1407万円(3・0%)の増  
固定資産税の復興産業集積課税免除の終了などによるものです。
- 地方交付税 3億6388万円(3・6%)の減  
普通交付税の優遇措置の終了と震災復興事業が減少したためです。
- 繰入金 40億8712万円(53・2%)の減  
東部産業団地整備事業の進捗による繰入額の減少が主なものです。
- 市債 3億193万円(19・6%)の増  
総合体育館空調設備整備事業や保健福祉厨房施設整備事業などのための借入れによるものです。

## 歳出予算の内容



### 前年度との比較

- 人件費 1億6399万円(5・2%)の増  
会計年度任用職員制度によるものです。  
各委員の見直し(削減)をしました。
- 普通建設事業費 34億4245万円(28・8%)の減  
東部産業団地整備事業や木質バイオマス施設等整備事業などが減少した一方で、新たに屋内遊び場や都路町複合商業施設などを整備しました。
- 物件費 26億1299万円(35・5%)の減  
除染除去物端末輸送業務の減少が主なものです。

# Selection Integration 選択と集中

## 田村市の新たなスタート

—令和2年度当初予算—

● 総務部 財政課 ☎81-2118



### 令和2年度 当初予算編成にあたって

町村合併による普通交付税の優遇措置が終了し、交付額が減少するほか、社会保障関連経費の増大など、前年度に引き続き厳しい予算編成となったことから、財政調整基金からの繰上上限額設定や各種基金を活用して必要な財源を確保しました。また前年度に引き続き『みらい創造枠』と『地域創生枠』を設けるとともに、持続可能な開発目標であるSDGsの推進、復旧・復興のシンボルとなる施設整備にも取り組めます。

今年度も、市民の皆さまの幸せにつながる施策展開と、その実行にチャレンジしてまいります。

### 一般会計重点事業

地域活性化と地域創生の推進

- みらい創造事業
- 地域創生事業

少子高齢化や人口減少に対応するため、市民目線で元気で安心なまちづくりの実現と、魅力ある田村市の創造と次世代の地域づくりを見据えた新たな取り組みや、地域の総合力を高めることで人口減少に歯止めを掛け、地域経済に人材と資金を呼び込み、活力あふれる産業形成と魅力ある地域としていくための事業を推進していきます。

### 郷土の復興

- 復旧・復興事業

東日本大震災からの復興に向け、帰還環境整備や風評被害払拭のためのPR事業に取り組んでいます。復興のステージが進むにつれて生じる新たな課題や多様なニーズにきめ細かく対応するために、引き続き産業の振興と企業誘致、子ども達が安心して安全に遊べる環境の整備などに取り組めます。

### 特別会計予算

会計名	予算額	前年比増減率
国民健康保険	39億7,830万円	2.2%
介護保険	45億6,130万円	△0.1%
後期高齢者医療	4億4,680万円	11.5%
滝根町観光事業	7億150万円	22.7%
農業集落排水事業	2,720万円	0.7%
授産場事業	5,710万円	△14.8%
診療所事業	2億2,180万円	△1.6%
計	99億9,400万円	2.5%

### 企業会計予算

区分	当初予算額		前年比増減率
	収入	支出	
水道事業	収益的	6億6,600万円	0.6%
	資本的	2億2,540万円	△25.0%
公共下水道事業	収益的	5億5,211万円	1.4%
	支出	5億9,300万円	4.5%
	資本的	3億6,399万円	△3.6%
	支出	5億1,900万円	△6.7%
病院事業	収益的	8,408万円	12.3%
	資本的	1億9,400万円	478.2%

令和2年度 当初予算の詳細は、市ホームページをご覧ください。財政課にお問い合わせください。

田村市 財政公表

検索

